

新潟市口腔保健福祉センター年次報告（概要）
（令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 3 1 日）

1 利用実績

（1）急患診療

	診療日数	利用患者数	一日平均患者数	性別年齢別患者内訳			
令和 6 年度通年	74 日	713 人	平均 9.6 人		男	女	計
日・祝日	65 日	459 人	平均 7.1 人	6 歳未満	28	14	42
お盆（平日）	3 日	62 人	平均 20.7 人	6～17 歳	43	30	73
お盆（休日）	2 日	47 人	平均 23.5 人	18～64 歳	212	217	429
年末	1 日	56 人	平均 56.0 人	65 歳以上	87	82	169
年始	3 日	89 人	平均 29.7 人	計	370	343	713

（人）

年間利用患者数は 7 1 3 人で、前年の 6 7 5 人と比べ増加した。県外の利用者は、年間で 2 9 名だった。年齢別内訳は、ほぼ例年通りで 1 8 歳～6 4 歳が 6 0 % であった。疾病別では、う蝕、歯周疾患、その他（炎症性疾患、義歯関連など）の順で多かった。三次医療機関への紹介数は 1 5 件だった。

（2）特別診療

	診療日数	半日診療回数	利用患者数	半日平均患者数
令和 6 年度通年	197 日	246 回	1,811 人	平均 7.4 人

性別年齢別患者内訳	男	女	計
6 歳未満	11	4	15
6～17 歳	293	128	421
18～64 歳	738	467	1205
65 歳以上	93	77	170
計	1,135	676	1,811

（人）

障がい別患者内訳	（人）
知的障がい	659
発達障がい	620
精神疾患	57
神経難病	3
染色体異常	189
感覚障がい	12
認知障がい	87
四肢麻痺	181
その他	3

年間のべ患者数は 1, 8 1 1 人で、開設以来最多だった昨年の 1, 8 6 3 人に比べて減少したものの、半日平均の患者数については 7. 4 人で、昨年の 7. 6 人とほぼ同じだった。年齢別内訳、疾患別のべ患者数、障がい別患者内訳は、いずれもほぼ例年通りだった。

往診（摂食嚥下評価）事業は、介護老人保健施設「緑樹苑」「白根ヴィラガーデン」、特別養
人ホーム「黒埼の里」「ばんだい桜園」「まっはま園」、介護医療院「みどりケアセンター」の
6施設を対象とし、月2回往診を行った。年間のべ往診患者数は93人だった。

2 利用料金収入の実績及び管理経費等の収支状況等

別紙参照

3 総括・自己評価

急患診療、特別診療ともに大きなトラブルはなく、業務を行うことができた。

特別診療における今年度の一次、二次及び三次医療機関への紹介数は、それぞれ6件、0件、
16件、合計22件であった。特別診療の利用者数は年々増加してきており、今後、より一層
地域の一次医療機関との連携が重要と考えている。今後も、他医療機関との連携体制の構築を
図り、二次医療機関としての役割を果たしていきたい。

往診（摂食嚥下機能評価）は月2回実施し、1回の往診につき2から3回、嚥下内視鏡（VE）
を用いた嚥下評価を行っている。

「高齢者福祉施設・障がい者福祉施設に対する歯科保健事業」の口腔健診・研修事業の実施件
数及び参加者数は32施設、346人だった。口腔ケア研修事業の実施件数及び参加者数は2
3施設、298人だった。両事業とも実施後のアンケートは、好評だった。集合型の口腔ケア
研修会の参加者は29名だった。